

## 事業完了報告書

### 調査研究期間等

調査研究期間	委託を受けた日 ~ 平成30年3月16日
調査研究事項	<p>《 委託研究 》</p> <p>【神戸市立丸山中学校西野分校】</p> <p>○学習指導に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じたきめ細かな学習指導法の研究</li> <li>・基礎学力の定着を目指した学習指導法の積極的な研究</li> </ul> <p>○入学希望既卒者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学前面談、学校見学や体験入学の充実</li> </ul> <p>○外国籍の者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語の習得学習を効果的に進める研究</li> </ul> <p>【神戸市立兵庫中学校北分校】</p> <p>○学習指導に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じたきめ細かな学習指導法の研究</li> </ul> <p>○入学希望既卒者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度受け入れ既卒生徒の教育活動の検証</li> <li>・進路指導の研修</li> </ul> <p>○外国籍の者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習言語である日本語を習得するために、母語別の系統的な学習の推進</li> <li>・言語支援員や言語ボランティアによる日本語指導の充実</li> <li>・学校支援通訳として公教育を支える人材の育成</li> </ul>
調査研究のねらい	<p>【神戸市立丸山中学校西野分校】</p> <p>○学習指導に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に教材を準備し、個々にあった指導法を探り、夜間学級で学ぶ人々の多様な希望に応える。</li> </ul> <p>○入学希望既卒者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活のやり直しが目的なのか、高等学校等への進学を考えての学力向上が目的なのかを把握し、修学年限を相談の上、決定。個別の指導方針を明確にする。</li> </ul> <p>○外国籍生徒に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・渡日理由、就学歴、日本語習得状況など個人ごとに違っている現状において、効率的に日本語を習得させる。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本語習得状況に応じた学習支援と日本語学習の推進</li> </ul> <p>○日本語指導に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丸山中学校西野分校の創設時以来の目標「人権尊重」の視点から、競争社会の中で長く底辺で生きざるを得なかった生徒一人ひとりを大切に、基本的な学力が生徒に成功体験をもたらし、それらの成功体験を積み重ねることによって、自己を肯定するきっかけとする。</li> <li>・日本語指導用に開発した個々の能力に応じた教材や資料を系統化し、進度ごとに整理し、研究会・交流会で資料提供すること、また、保存していくことも継続する。</li> </ul> <p>【神戸市立兵庫中学校北分校】</p> <p>○学習指導に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に教材を準備し、個々にあった指導法を探り、夜間学級で学ぶ人々の多様な希望に応える。</li> </ul> <p>○入学希望既卒者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度には、1名を受け入れた。就学期間は1年間で、定時制高校に進学した。その1年間を検証し、今後の指導に活かす。</li> </ul> <p>○外国籍生徒に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫中学校北分校在籍外国籍生徒は、生活言語としての日本語が習得できている者が大半である。今後の課題は、学習言語としての日本語の指導の推進である</li> <li>・多文化共生サポーターや地域のボランティアとの連携により生徒の日本語活用能力を向上させる。</li> </ul>
調査研究の成果	<p>【神戸市立丸山中学校西野分校】</p> <p>○学習指導に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個に応じたきめ細かな学習指導法の研究</li> </ul> <p>平成29年3月31日に、文部科学省から「学校教育法施行規則の一部を改正する省令」が出され、中学校夜間学級において、生徒の実情に応じた特別の教育課程が編成できるようになり、各教科の年間指導計画が、より現実に即したものとなった。その年間計画に基づき、国社数理英では習熟度別学級編成での指導を進めるとともに、一部のクラスでは同室複数授業を並行して効果的に展開した。</p> <p>○入学希望既卒者に関すること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学希望段階でそれぞれの意向を確認することができた。</li> </ul>

既卒入学者はなかった。

○外国籍生徒に関すること

- ・夜間学級は、日本の公立中学校であるという認識が浸透し、日本語を習得することが中心ではないことが理解されている。
- ・学習言語としての日本語習得が進み、文化祭舞台発表を日本語で行うことができた。日本語で主張作文を書き、作文発表会で読み上げることができた。

【神戸市立兵庫中学校北分校】

○学習指導に関すること

- ・個に応じたきめ細かな学習指導法の研究  
中学校夜間学級において、生徒の実情に応じた特別の教育課程が編成できるようになり、各教科の年間指導計画が、より現実に即したものとなった。能力別学級での学習指導や同室複数指導と相まって、学習指導が効率よく進んだ。

○中学校既卒入学希望者に関すること

- ・平成28年度受け入れ1名。1年間在籍。定時制高校進学。学校生活のやり直しの点で、生徒に大きな満足感を与えた。
- ・平成29年度受け入れ1名。1年生に在籍。再び学習できることで、学校生活に充実感を得られるように、教材を工夫し指導した。

○外国籍生徒に関すること（日本語指導）

- ・始業前、教育課程外での日本語指導の取り組みの見直しを行い、より充実した内容の指導ができた。
- ・神戸市立楠高校（定時制）の識字教室との連携を継続。
- ・神戸市立定時制高校の協力を得て、上級学校への進路学習が効果的に展開できた。
- ・生徒の中から、多文化共生サポーターに採用され、通訳として公立学校の学習支援に関わる者が現われた。

○その他の成果

- ・西野分校、北分校ともその教育活動の充実ぶりから、市外教育関係者の問い合わせが毎年多数寄せられた。また、今年度も視察を受け入れた。

丸山中学校西野分校 視察受け入れ

- ・埼玉県教育委員会教育局市町村支援部

- ・宮城県議会文教警察委員会
- ・神奈川県教育委員会教育局
- ・千葉県松戸市教育委員会教育局

兵庫中学校北分校 視察受け入れ

- ・埼玉県川口市教育局
- ・札幌市教育委員会